

「次世代たたら協創センター」開設

島根大学松江キャンパス内に新しく建設する研究所「次世代たたら協創センター」で先端素材研究を進め、地域産業の活性化を担う若い研究者を育て、最先端の技術を世界に発信していきます。

島根大学が参画し、島根県が申請した内閣府「地方大学・地域産業創生交付金事業」に「先端金属素材グローバル拠点の創出ーNext Generation TATARA Projectー」が2018年10月に採択されました。

Next Generation TATARA Project において、島根大学では、金属材料分野における高度人材の育成と世界最高水準の研究拠点づくりを行い、県内就職率の向上や研究成果の還元を進めることで、特殊鋼産業を核とした地域産業の活性化に貢献します。新設するセンターは、地域企業と連携し、航空機エンジン、モーター分野の研究を進め、国際的研究拠点を目指します。

日本で千年余にわたって受け継がれ、独自の発展を遂げてきた伝統的製鉄法であるたたら製鉄は、ここ島根の地において継承され、日本刀材料としての玉鋼を供給し続けています。島根大学では、この古くて新しい先端技術であるたたらに因み、世界最先端の金属材料を開発する研究所に「次世代たたら協創センター」と名付けました。

キックオフセミナーでは、将来、研究者やエンジニアを目指す学生、若者に向けたメッセージを送り、講演とトークセッションを通じて地域の皆さまと共に機運を盛り上げていきます。

Introduction of speakers

オックスフォード大学 教授
英国学術審議会メンバー

Roger Reed 氏

金属物理学、特にジェットエンジンやタービンに利用される耐熱合金を専門とする。ケンブリッジ大学、インペリアル・カレッジ・ロンドン、ブリティッシュ・コロンビア大学（カナダ）、バーミンガム大学を歴任した。2013年から現職。



ロールス・ロイス
ジャパン株式会社
ディレクター

小山 大祐 氏

航空エンジン、船用システム、ディーゼルエンジン、原子力の全事業に関与する技術研究開発部門に所属し、多種の研究プロジェクト支援している。



日立金属株式会社
執行役常務 技術開発本部長
兼 特殊鋼カンパニープレジデント
本交付事業責任者

佐藤 光司 氏

日立金属（株）安来工場工場長などを歴任し、現在、日立金属（株）執行役常務、技術開発本部長、兼特殊鋼カンパニープレジデント、かつ、本事業の責任者として世界最先端の金属材料開発を牽引する。

seminar schedule

スケジュール

- 13:00 島根大学長 服部 泰直氏 挨拶
- 13:05 島根県知事 溝口 善兵衛氏 挨拶
- 13:10 キックオフセレモニー
- 13:15 事業責任者からのメッセージ（日立金属株式会社 執行役常務 佐藤 光司氏）
- 13:30 Roger Reed 教授（オックスフォード大学 教授 / 英国学術審議会メンバー）特別講義
- 14:45 小山 大祐氏（ロールス・ロイス ジャパン株式会社 ディレクター）講演
- 15:30 Roger Reed 教授と地域の学生によるトークセッション
- 16:00 閉会の挨拶（理事（学術研究・地域連携担当）秋重 幸邦）

お申込みは専用ウェブサイトから



定員：300名

定員になり次第、申込みを締め切らせていただきます。

申込期限：2月20日（水）

お問い合わせ先

島根大学企画部地域連携・研究協力課

〒690-8504 島根県松江市西川津町1060

TEL：0852-32-6275 FAX：0852-32-9749